

幸田町環境基本計画について

望ましい環境像の実現に向けて、環境全般にわたる施策を展開し、今後の環境施策を推進する際の方針とします。

スローガン	望ましい環境像	取り組みの柱	町の施策	
みんなであつくり 四季とふれあう美しいまち	1. 未来によりよい環境を伝えるため、積極的に行動するまち	環境教育、環境学習を進め、環境情報を共有しよう  みんなで協力して環境保全活動を積極的に進めよう	環境教育・環境学習の機会の充実	
			人材の育成	
			環境情報の共有	
	2. きれいな空気と水のなかで、環境のことを考えた暮らしやすいまち	安心して生活できる環境を守ろう  生活環境に対するマナーを向上させよう		環境保全活動の支援
				環境保全活動の情報収集と公開
				公害防止対策の推進
				水循環の保全
	3. 低炭素型社会を実現し、地球温暖化を防止するまち	省エネ行動に取り組もう  再生可能エネルギーを普及させよう		有害化学物質対策
				オゾン層の保護対策等の推進
				町民の生活環境に対するモラルの向上
	4. さまざまな生き物が住む豊かな自然に恵まれ、自然とふれあうことができるまち	多様な生態系を守ろう  自然の保全と都市化との調和を図ろう		事業者の生活環境に対するモラルの向上
				環境負荷の少ない交通対策の推進
				省資源・省エネルギー設備等の導入の促進
				省エネルギー行動の普及促進
	5. 循環型社会を構築し、資源を大切にするまち	ごみの発生・排出を抑制しよう  資源を再利用しよう  ごみを適正に処理しよう		再生可能エネルギー等の導入の推進
				生態系の保全
				森林の保全と育成
				農地の保全
				水辺の保全
			自然とのふれあいの場の整備	
			市街地緑化の推進	
			自然環境に配慮した開発	
			良好な景観の形成	
			ごみ減量に対する意識改革	
			ごみの減量化の推進	
			ごみのリサイクルの推進	
			ごみのリサイクルシステムの構築	
			適正処理の推進	
			不法投棄の防止	

町内動植物の現況把握事業

目的	町民の自然環境への関心と動植物保護意識の啓発 町内に生育・生息する動植物の確認		
開催日	自然観察会テーマ	内容	参加者数
8/26	水生生物観察会	石川(大草)・光明寺川(大草)の生き物と水質の調査	28人
10/6	健康の道に咲く秋の花を見つけよう!	遠望峰山の健康の道を歩きながら、野鳥や植物を観察	3人
1/19	野鳥観察会	中央公園(菱池)・釜ヶ石池(野場)などで見られる野鳥を観察	14人

## 剪定枝チップ化事業

目的		住民やシルバーの処理による剪定枝等の適正処理と有機性資源としての循環利用の推進				
年度	件数	内訳			処理台数	
		シルバー処理 <sup>※1</sup> (台)	個人持込 <sup>※2</sup> (台)	現地処理 <sup>※3</sup> (台)	軽トラック換算(台)	
平成	24	649	573	52	21	1,136
	25	597	543	41	13	1,003
	26	592	530	47	15	1,023
	27	606	547	43	16	1,037
	28	685	639	37	9	1,075
	29	640	602	34	4	1,066
	30	727	688	35	3	1,142
令和	1	717	671	43	3	1,077

※1 シルバー処理とは・・・シルバーの会員が剪定枝をチップ場で処理すること

※2 個人持込とは・・・町民が自分の庭木等をチップ場へ持ち込むこと

※3 現地処理とは・・・現地でチップ化作業(処理)を行うこと

## 生ごみ堆肥化事業

目的		生ごみの堆肥化を推進することによる可燃ごみの減量 ごみ減量や環境への負荷の少ないライフスタイルに対する町民意識の向上					
年度	自家処理の推進(生ごみ処理器補助金)			共同処理の推進			
	コンポスト	電気式	補助額(千円)	里(kg)	逆川(kg)	生ごみ投入量(kg)	
平成	24	18	15	463	4,480	5,485	9,965
	25	27	16	485	4,398	-	4,398
	26	11	22	610	4,247	-	4,247
	27	12	16	452	4,027	-	4,027
	28	9	13	392	3,892	-	3,892
	29	4	16	455	3,591	-	3,591
	30	10	24	649	3,615	-	3,615
令和	1	9	13	356	3,399	-	3,399
備考	購入金額の1/2補助 限度額:コンポスト6千円、電気式3万円			生ごみの投入、処理機の管理は区が行う 区内の希望者に堆肥を配布			

## ごみ減量大作戦実施事業

目的		啓発活動等によるごみ等の減量		
開催日	事業名	対象	内容	
通年	広報こうた掲載	全町民	燃やすごみの減量化と資源化のお願い(特集)、生ごみ処理容器等設置費補助について、ごみの成績等について、食品ロス削減について(環境スタグラム)掲載	
通年	使用済み食用油のBDF化	公共施設、スーパー、町職員	使用済み食用油を10.86t回収	

## 環境にやさしいエネルギー対策導入事業

目的		環境にやさしいエネルギー使用の推進 省エネルギー設備機器の導入									
公共施設への導入実績			町民への導入補助(太陽光発電)				公用車の低公害車保有状況				
分類	場所	kW	年度	件数	補助額(千円)	kW	年度	ハイブリッド(台)	☆1つ以上 <sup>※</sup> (台)		
太陽光	給食センター	10	18	23	4642	89	平成	20	2	42	
太陽光	中央小学校	10	19	21	3,925	68		21	2	44	
太陽光	北部中学校	10	20	26	5,076	90		22	2	44	
太陽光	幸田中学校	10	21	59	12,000	220		23	2	46	
太陽光	南部中学校	10	22	82	11,826	330		24	2	45	
太陽光	幸田中央公園	0.34	23	137	19,982	588		25	2	46	
太陽光	最終処分場	10	24	105	11,717	477		26	3	47	
太陽光	菱池保育園	10	25	154	11,379	505		27	3	47	
太陽光	保健センター	10	26	130	9,948	637		28	3	48	
太陽光	役場	30	27	95	7,217	494		29	2	48	
太陽光	消防署	20	28	114	8,560	670		30	2	50	
風力	幸田中央公園	0.06	※太陽光発電補助については平成28年度まで					令和	1	2	51

※☆1つ以上とは・・・平成12年基準値より有害物質を25%以上低減させた認定された車が☆1つの低排出ガス認定車となり、☆の数が多いほど低排出ガス性が高くなる。

町民への導入補助(令和元年度)									
HEMS		エネファーム			蓄電池			太陽熱利用システム	
件数	補助額(千円)	件数	補助額(千円)	kW	件数	補助額(千円)	kW	件数	補助額(千円)
24	240	12	600	8.4	45	2,250	319.8	4	60

## 環境学習推進事業

目的	環境保全行動の実践に向けた、環境に関する正しい知識を身につけるための環境学習の実施			
開催日	行事名	対象	内容	参加者数
6/18	環境学習講座	豊坂小4年生	「エコライフすごろく」	61人
9/18	環境学習講座	荻谷小4年生	「生物のいのちつなげていこう！」	51人
8/8	環境学習会	親子(小学生)	「ごみって最後はどうなるの？」(ごみの施設見学)	17人

## 令和2年度取組計画

<b>ごみ減量大作戦事業</b>	町内に設置された分別ステーションすべてを対象として、巡回指導を実施。食品ロス削減に向けた啓発活動とフードドライブの実施
<b>環境にやさしいエネルギー導入対策事業</b>	一体的導入(太陽光・HEMS・蓄電池)、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)、HEMS、エネファーム、蓄電池及び太陽熱利用システムの設置に対して補助金の交付。次世代自動車購入に対して補助金の交付
<b>環境学習推進事業</b>	環境学習・自然観察会及び緑のカーテンの実施による意識付け
<b>生態系の保全活動</b>	オオキンケイギクの駆除

## 令和2年度取組進捗状況

<b>ごみ減量大作戦事業</b>	広報こうた10月号で食品ロス削減の啓発記事を掲載 フードドライブを10～12月の第3水曜日に実施予定
<b>環境にやさしいエネルギー導入対策事業</b>	【新エネルギーシステム・次世代自動車の補助件数(10月2日現在)】 一体的導入(太陽光・HEMS・蓄電池):12件 ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス):5件 HEMS:11件 エネファーム:5件 蓄電池:38件 太陽熱利用システム:2件 次世代自動車:0件
<b>環境学習推進事業</b>	【環境学習】 深溝小学校と中央小学校の4年生を対象に環境学習講座を実施予定 【自然観察会】 自然観察会(10月)と野鳥観察会(1月)を実施予定 【緑のカーテン】 町内23施設で緑のカーテンの実施
<b>生態系の保全活動</b>	環境課職員と久保田区でオオキンケイギクの駆除を実施(6月初旬)